

1. 現年度…令和3年度 2. 新年度…令和4年度
3…両年度…令和3・4年度

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

御注意

4 3 2 1
※印の欄は、届出者において記入する必要があります。
一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
黒のボールペン又はペンで記載してください。
転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に
回付願います。新勤務先では、1・特別徴収継続の場合の事項を記入し、また、徴収台帳への記入等必要な手続きを済ま
せた上で、一月一日現在の住所（課税地）の市区町村長に送付してください。
1月1日現在の住所（課税地）の市区町村長に送付してください。

令和 年 月 日提出	所在地		〒		特別徴収義務者 指定番号				
	フリガナ				宛名番号				
	氏名又は名称				担連 当絡 者先	所属			
	個人番号 又は法人番号					氏名			
						電話		内線 ()	
給与所得者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動日 年 月 日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名								
	生年月日	年 月 日							
	個人番号			□ 月から □ 月まで		□ 年 □ 月 □ 日		1. 退職・長 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期散他 6. 合併・解 7. その他 〔事由・理由〕	□ 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
	受給者番号			□ 月から □ 月まで		□ 年 □ 月 □ 日			
	1月1日現在の住所			□ 月から □ 月まで		□ 年 □ 月 □ 日			
異動後の住所			円		円		円		

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規		法人番号			新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒		担当者 連絡先	所属		受給者番号	
	フリガナ				氏名			
	氏名又は名称			電話		内線 ()		納入書の要否 (新規の場合のみ記載)

2. 一括徴収の場合

理由	□ 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	□ 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※北上市記入欄
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため	
		3. 死亡による退職であるため	